



2021年 評価

① WWF ジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

自己評価					
※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。 ※年間木材使用量：119,637 m ³ /年、年間使用原木量：239,273 m ³ /年					
ウッドショックにより木材の安定調達が難しい状況が続きましたが、調達先の協力を得ることができたため、認証割合を上昇することができ、昨年を上回る得点となりました。 引き続き調達先との連携を取りながら合法性木材の調達に努め、お客さまに環境にやさしい安全安心の住まいを提供します。					
チェックリスト評価	樹 種	国 名	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合 板	クルイン	インドネシア	1.45%	100.0	S
	カラマツ	ロシア	11.51%	78.2	B
	セラヤ	マレーシア	0.10%	77.3	B
	ヒノキ	日本	0.17%	76.9	B
	スギ	日本	1.21%	72.0	B
	カラマツ	日本	0.95%	71.2	B
	ダグラスファー	カナダ	14.55%	71.0	B
計			29.94%	75.3	
芯材	スプルース	フィンランド	35.56%	80.0	A
	ホホワイトウッド	ドイツ	2.48%	75.8	B
		ロシア	0.29%	75.8	B
		スウェーデン	2.90%	70.6	B
		フィンランド	3.24%	69.4	B
	トドマツ	日本	5.09%	64.2	B
計			49.56%	76.9	
LVL	カラマツ	ロシア	2.70%	82.7	A
	カラマツ	日本	0.27%	80.9	A
	ポプラ	中国	4.06%	68.4	B
	スギ	日本	3.23%	43.3	C
計			10.26%	60.7	
集成材・その他部材	ホホワイトウッド	ロシア	0.05%	75.8	B
		ドイツ	0.02%	74.9	B
		フィンランド	7.26%	68.7	B
		スウェーデン	0.12%	67.3	B
	スプルース	フィンランド	0.81%	68.2	B
	カラマツ	日本	0.43%	68.2	B
	トドマツ	日本	1.56%	64.8	B
計			10.25%	67.4	
総合計			100%	74.3	B

② WWF ジャパンのコメント

ミサワホームは「森林資源の恩恵を受けている企業」として責任ある木材調達を実現するため、「木材調達ガイドライン」を策定し、同ガイドラインを運用するためにWWFの「林産物チェックリスト」を活用しています。トレーサビリティの確認や認証材を活用したリスク管理、サプライヤーとのコミュニケーションや時には現地調査も実施してデューデリジェンスを実施し、調査結果を数値化して公表することで、透明性を担保しています。

コロナ禍やウッドショックで日本の木材市場が大きな影響を受ける中、ガイドラインに沿った調達を堅調に進め、2021年度の木材調達実績は、認証材比率は85.35 % から 87.52 % に 2.17 % アップ、総合得点も、71.9点から74.2点と2.3点アップとなり、順調に推移しています。

世界のリーダーの間で、生物多様性の減少傾向を反転させて2030年までに回復に向かわせる「ネイチャーポジティブ」という言葉が共通アジェンダになりつつある昨今、ミサワホームが取り組む責任ある木材調達も生物多様性保全に資するものといえるでしょう。今後も責任ある木材調達を追求し、ネイチャーポジティブに向けてさらに歩を進めていただくことを期待します。

WWF ジャパン 森林・野生生物室 森林グループ長 相馬 真紀子